

Q: 打刻できない原因はどのようなものがありますか？

A: 打刻できない原因には、様々なケースがあります。まずは原因を特定し、それに応じた対処を行なってください。

Windows デスクトップ版タイムレコーダーの、よくあるケースをご案内します。

すべての認証リーダーで起こりうるケース

認証情報を登録していない

タイムレコーダーから認証情報を登録する必要があります。

認証情報がタイムレコーダーに同期されていない

ほかの PC にインストールされたタイムレコーダーで認証情報を登録した場合、実際に打刻を行なう PC に設定が反映されていない可能性があります。[設定] よりデータ更新を行ってください。

他所属のタイムレコーダーで打刻している

初期状態では、自身の所属のタイムレコーダーでのみ打刻が可能です。自所属以外のタイムレコーダーで打刻を行なうには、「ヘルプ登録」を行ってください。

入社年月日以前に打刻している

新入社員のテスト打刻を行うときによく起こるケースです。入社年月日より前の打刻は制御されています。従業員設定より「入社年月日」をご確認ください。

退職年月日以後に打刻している

退職年月日より後の打刻は制御されています。従業員設定より「退職年月日」をご確認ください。

タイムレコーダーが正しく起動できていない

タイムレコーダー起動時にエラーメッセージが出ている場合は正しく打刻が行なえません。この場合、タイムレコーダーを正しくセットアップする必要があります。

生体認証のケース（指ハイブリッド/指静脈/指紋）

指が荒れている（乾燥している。または濡れている）

ハンドクリームなどの保湿、拭き取るなどの処置が必要です。

手先が極端に冷えている

指静脈認証の場合、手先の冷えによって指が縮こまり、登録時の状態と異なることで認証率が下がります。柏手を
する、あるいは揉み手をするなど、指を伸ばすことを意識してみてください。

傷ついている

登録してある指に怪我などをしている場合、登録された画像と不一致と認定され、認証エラーとなります。その場合
は、一時的にパスワード打刻や打刻申請で対応してください。絆創膏などを貼っている場合も、やはり正しく認証され
ません。

IC 認証のケース

他の IC カードと一緒にかざしている

カードケースに、複数の IC カードを入れている場合、リーダー側で正常に読み込めない場合があります。ほかの IC
機器は離して認証を行なってください。

IC チップが破損している

中のチップが破損している場合は、新しい IC に交換し再登録を行なってください。